



# 校長室だより

八代市立八代小学校  
校長 村嶋 博史



学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R6,7,11 No,18

八代小ホームページ

もうすぐ始まる夏休みを子供たちはとても楽しみにしているようです。この夏休みにしかできないことを経験させて、心身共に成長させてほしいと思います。夏休み中も「自ら学ぶ子供」であることを期待します。

## 【参考事例】

○家庭内の仕事を継続的に任せる＝「自己有用感」が育ちます

※普段は時間の都合上できない家庭内の仕事を最低一つは決めて取り組ませ、できたら随時褒める。

○起床や就寝、家庭学習開始の時刻を自ら決めさせ取り組ませる＝「自律」の力が育ちます

※まず起床時刻を決めさせ、そこから就寝時刻や家庭学習開始時刻と時間を決め、実行できたら随時褒める。適度な運動も位置づけることが望ましい。(熱中症に注意)

○読書や自由研究、復習を計画的に実施させる＝「好奇心・探究心・向上心」が育ちます

※早い段階で計画を立てさせ、毎回振り返りをさせることが大切。

勿論、発達段階の違いがありますので、お子様の実態に応じた取り組みを模索してください。

併せて挨拶や睡眠、メディアコントロール、食生活などの基本的な生活習慣や礼儀作法を身に付けさせることも大人の責任です。身につけさせる絶好のチャンスである夏休みを生かしていただきたいと思っています。

夏休み



## 一生のうち親子が一緒に過ごせる時間は、なんと4年と45日！

「一生のうち親子が一緒に過ごせる時間は、なんと『4年と45日』しかない」この衝撃的な内容は、以前、旧球磨村立渡小学校のPTA新聞に掲載された記事です。

細かく計算した結果、保育園から高校までの間で親子が一緒に過ごす時間は4年、高校卒業以後だと45日だそうです。それに、週3回の残業や会議、飲み会等が18年間続いたらマイナス1年になるそうです。

この話を聞いたとき、親が子に直接愛情を伝えられる時間は想像以上に短いんだと愕然としたことを覚えています。そして、そのとき既に子育てを終えていた私は、「こんなに短いと知っていたなら、もっと意識して会話を増やしたのに。もっと良さや伸びを褒めたのに。もっと一緒に遊んだのに。」と悔やみました。

現在子育てをされている保護者の皆様には、是非、残りの数年と数日を有意義な時間にして、悔いのない子育てをしてほしいと思います。夏休み期間中は、会話を増やしたり、一緒に遊んだりするチャンスだと思います。



## SNSの危険から子供を守るのは保護者です

残念なことですが、本県においても、SNSに起因する犯罪被害に会う子供が増加しています。ご家庭におかれましても、次のようなことは絶対にしないようにお話してください。

\*SNS等で知り合った直接の面識がない人と絶対に会わない

\*個人情報を掲載しない

\*自分の下着姿や裸等の画像を安易に撮影・送信しない

\*他人を誹謗中傷する書き込みを行わないこと など

また、スマートフォン、家庭のパソコン・タブレット端末、ゲーム機等については、フィルタリングやペアレンタルコントロールの設定等、安全利用

に関する具体的な対策を講じてください。さらに、学習用1人1台端末も含めて定期的にその使用状況を確認してください。

